

しびる

一般社団法人日本建設業連合会 関西支部



●巻頭対談／近畿の未来

大阪・関西万博を世代を超えて対話できる場に！
ウズビ・サコ氏×加賀田 健司氏

1

●レポート・最前線
万博に向けたアクセス整備が始動

・淀川左岸線（2期）

・北港テクノポート線

5

●未来へのとびら

〈土木女子〉唯一無二のものを造る 松井 梨佐さん
〈建築男子〉建物が形成される達成感 須藤 恭平さん

9

●偉人たちの歴史街道

「安らかに治まる」安治川を開削した豪商
河村瑞賢の偉業

11

●しびる Walker Special
紀伊半島大水害から10年

1 先進技術を駆使し、復旧進む
2 「命の道」大水害を乗り越えて、
復興の村づくり（十津川）

15

●ランドマーク
未来を創る

大規模木造建築（京丹波町新庁舎）

23

●トピックス／歴史のある風景
近畿インフラDX推進センターオープン

25

歴史のある風景

夕映えの夢洲が眼前に広がる、
 大阪港の絶景スポット
 ～ダイヤモンドポイント～

大阪メトロ中央線と並走する中央大通りは、朝潮橋でみなと通りと合流する。阪神高速天保山ジャンクションを過ぎれば、昭和初期に横浜・神戸と並ぶ日本三大港として賑わった大阪港が姿を現す。

そのさらに先、西の突端にある中央突堤は、大阪港咲洲トンネルの東口の真上にあたる。

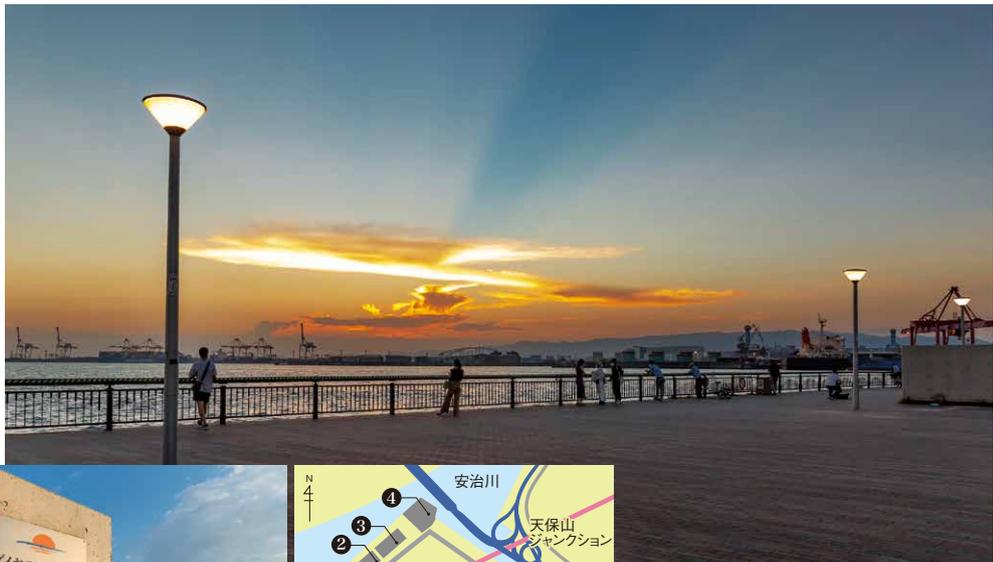
臨港緑地が整備された中央突堤周辺は散歩道となっており、天保山公園や海遊館も徒歩圏にある。

突堤から見える夕陽や夜景の美しさから「ダイヤモンドポイント」と呼ばれ、夕暮れ時には多くの人々が訪れる地元では有名な撮影スポットだ。

大阪港に夕陽が沈む頃、真西に紅く映える夢洲では、2025年に大阪・関西万博が開催される。

中央突堤から見えるコンテナヤードは、万博会場とは反対の東側にあり、貨物クレーンが特徴的。

夢洲周辺ではすでに万博会場の造成工事が始まっており、来場客輸送の要となる鉄道（コスモスクエア～夢洲間）の工事もスタートした。いま夢洲の新たな歴史が、大きく動き出そうとしている。



- ①ダイヤモンドポイント
- ②海遊館
- ③天保山ハーバービレッジ
- ④天保山公園